

下北沢道路計画見直しを

世田谷区の小田急線下北沢駅近くで計画されている道路問題で、三つの市民団体が二十八日、計画の見直しを訴えるイベント「シモキタボイス」を、地元のアレイホールで開いた。下北沢ゆかりの著名人が「SHIMOKITA IS DEAD? (シモキタがなくなる)」をテーマに、計画を批判し、今後に向けてどうしたらよいかを話し合った。

主催する下北沢商業者協議会の大木雄高代表と道路計画差し止め

下北沢ゆかりの著名人が意見を述べ合った「シモキタボイス」＝世田谷区で



市民団体がイベント

パネリストにゆかりの著名人

訴訟の石本伸晃弁護士
の司会で、落語家立川
談四樓さんやイラスト
レーター平松昭子さ
ん、俳優松尾貴史さん
ら九人がパネリストを
務めた。百人以上が参
加した。

パネリストは、小路
の多い下北沢に最大幅
二十六メートルの道路ができ
ると、「周辺のビルが
高層化し街が大きく変
わる。大型店やチェー
ン店が増え、コンビニ
やサラリーマン金融ば
かりになる」と指摘。

評論家佐高信さんは
「大きければいいとい
うのは安易な発想」と
批判した。

平松さんは「きょう
の参加者が別の人に伝
えていかなければ」、松
尾さんは「計画を検証
し、賛成している人に
分かってもらうことが
大切」と提言。石本弁護
士は「続けることが大
事。次につなげていき
たい」と締めくくった。
二十九日は午後四時
半からシモキタザワガ
ーデン（北沢）でゆか
りのアーティストによ
るライブがある。